

二宮町の教育データ利活用における個人情報の取り扱いの基本的な考え方

二宮町における教育データの取り扱いに関する基本的な考え方を示します。

1 教育データ利活用の目的

文部科学省では、教育データを利活用する目的は「データをもとに、一人一人の力を最大限引き出すためのきめ細かい支援を可能とすること」であるとしています。本町では、次の3点を具体的な目的としています。

- ・児童生徒が、教育データをもとに自分自身の学習状況等を振り返り、学習や生活をよりよくできるようになること。
- ・教職員が、教育データから得られるエビデンスに基づいて教育活動を実施し、児童生徒一人一人に応じた適切な指導・支援を図ること。
- ・教育委員会が、教育データをもとに学校に必要な支援を行い、二宮町教育大綱に掲げる教育理念・教育目標、様々な教育課題を効果的に実現できるようになること。

2 個人情報の適正な取り扱い

本町では、教育データの利活用に伴い、次の基本原則に基づき、情報セキュリティに配慮しながら児童生徒の個人情報を適切に取り扱います。

・法令の遵守

「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第47号）」、「二宮町教育情報セキュリティポリシー」、その他関連法令等を遵守します。

・利用目的の特定

個人情報は、あらかじめ定めた利用目的及び相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲内でのみ取り扱います。

・第三者への提供

個人情報は、法令に基づく場合を除き、大学・研究機関等の第三者への提供はしません。

・安全管理措置

個人情報の漏洩、滅失、改ざん等を防止するために、適切な安全管理措置を講じます。

3 1人1台端末で利用するサービスと取り扱う個人情報について

(1) Google Workspace for Education

利用目的	・児童生徒による学習や生活における成果物の作成、協働学習 ・教職員による児童生徒の学習状況の把握、校務等での利用 ・教育委員会による調査や教職員への研修 等
サービス概要	・Google 社が教育機関向けに提供するクラウドサービスで、分析機能、学習用ツールなどを組み込んだ包括的なシステム
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴

(2) L-gate

利用目的	・学校向けの学習 e ポータルで、学習教材の作成及び配信 ・文部科学省が開発した MEXCBT（メクビット）の利用 等
サービス概要	・株式会社内田洋行が作成する学校向けの学習 e ポータル
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴

(3) ミライシード（小学校：ドリルパーク、オクリンクプラス 中学校：ドリルパーク）

利用目的	・児童生徒による学習の成果物の作成、協働学習、問題演習 ・教職員による児童生徒の学習状況の把握 等
サービス概要	・株式会社ベネッセコーポレーションが教育機関向けに提供するクラウドサービスで、協働学習支援や AI 搭載デジタルドリル等を 1 つに集約したソフト
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴

(4) Canva

利用目的	・児童生徒による学習の成果物の作成、協働学習 ・教職員による児童生徒の学習状況の把握 ・教職員による教育コンテンツや教材の作成 等
サービス概要	・Canva 社が教育機関向けに提供するデザインプラットフォームで、豊富なデザインテンプレートや共同編集機能、教育現場に適した素材を備えた包括的なクラウド型学習支援システム
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴

(5) Adobe Express

利用目的	・児童生徒による学習の成果物の作成 ・教職員による教育コンテンツや教材の作成 等
サービス概要	・Adobe 社が教育機関向けに提供するクリエイティブツールで、デザイン作成、写真編集、動画制作などができる教育向けのシステム
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴

(6) デジタル教科書

利用目的	・児童生徒の個別最適な学びの支援 等
サービス概要	・教育出版社が教育機関に提供する紙の教科書の内容の全部をそのまま記録した電磁的記録である教材で、拡大、色の変更、白黒反転、本文の読み上げ等の機能がある
保管される個人情報	・学校名、学年、クラス、出席番号、氏名及びアカウントの ID 情報 ・学習記録/利用履歴